

渋沢丘陵利活用方針案に対するパブリックコメントの実施結果について

1 意見募集期間

令和4年1月29日（土）から同年2月28日（月）まで

2 意見募集の周知方法

広報はだの2月1日号及び市ホームページ

3 方針案の公表方法

- (1) ホームページへの掲載
- (2) 公民館、図書館及び駅連絡所における閲覧
- (3) 本庁舎行政情報閲覧コーナーにおける閲覧
- (4) はだの魅力づくり担当における閲覧

4 意見提出方法

郵送、FAX、電子メール及び持参の方法による

5 提出された意見の内容及びその取扱い等

内容分類	件数	意見への対応区分（※）				
		A	B	C	D	E
第1章 はじめに	6	3	2	1		
第2章 渋沢丘陵を取り巻く環境	9	6		3		
第3章 渋沢丘陵利活用方針	33	5	15	9	2	2
その他全般	9			7	1	1
計	57	14	17	20	3	3

※ 意見への対応区分

- A：意見等の趣旨等を方針に反映したもの
- B：意見等の趣旨等は既に方針に反映されていると考えるもの
- C：今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの
- D：方針に反映できないもの
- E：その他（感想、質問等）

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
1	第1章	<p>P1 2行目 「1 渋沢丘陵利活用方針とは」を、「1 渋沢丘陵利活用方針策定の意義」とする。その内容として、P3、17行目から26行目までの「持続可能な地域活性化に向けて」を挿入する。文言の微調整は、お任せします。</p> <p>「1 渋沢丘陵利活用方針策定の意義」の項目の次に、3行目以下の「豊かな自然をはじめとした様々な魅力」のタイトルとして、「2 渋沢丘陵とその周辺の歴史」を新たに加える。</p> <p>P4 1行目 「2 対象エリア」を、「3 対象エリア」とする。</p> <p>P5 1行目 「3 渋沢丘陵利活用方針の位置付けと期間」を、「4 渋沢丘陵利活用方針の位置付けと期間」とする。</p>	C	いただいた御意見は、今後見直しを図る際に参考にさせていただきます。
2	第1章	3ページ・「国道246号バイパスの事業決定と新たな期待」13行目、「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「新たな日常」への対応など、大きな社会変化に直面するようになってきています。」とありますが、「感染症」は症状そのものを指しているため今の文表現は不適切で、すでに現在は直面している状態ですので、「新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「新たな日常」への対応など、大きな社会変化に直面しています。」の方が適切だと思います。	A	いただいた御意見のとおり反映しました。
3	第1章	3ページ・「持続可能な地域活性化に向けて」7行目、「……インターチェンジ（仮称）も見据えながら、方針を策定することで……」とありますが、表現を補完するために「……インターチェンジ（仮称）も見据えながら、渋沢丘陵の利活用に関わる方針を策定することで……」の方が良いと思います。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
4	第1章	第1章はじめに「渋沢丘陵利活用方針案」が、どのような行政計画に依拠して策定されたのかが不明です。冒頭の「1 渋沢丘陵利活用方針とは」に、その上位計画、または「施政方針」にある旨を、前文として明記すべきではなかったのではないのでしょうか。	B	方針案3ページ及び5ページに示すとおり、秦野市総合計画のリーディングプロジェクト「“住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト」の小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクトの一つとして、方針の策定に取り組んでおります。
5	第1章	P2 西秦野町も秦野市に加わったことを記載してほしい。	A	いただいた御意見のとおり反映しました。
6	第1章	渋沢丘陵は豊かな自然が多く残っているが、湘南森林霊園の開発のために失われた自然もあるため、マイナスの部分も記載してほしい。	B	方針案3ページに示すとおり、「～立野台地区の開発など、」と渋沢丘陵を取り巻く社会環境についても記載しております。

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
7	第2章	6ページ・「ア 少子・超高齢社会……の到来」6行目、「……自然減が続いています。自然増減と社会増減……」とありますが、一般的にわかりやすい用語にした方がいいと思います。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
8	第2章	12ページ・「(4)史跡」の「矢倉沢往還の沓掛不動尊」について、振り仮名を併記した方がいいと思います。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
9	第2章	18ページ・「(4)渋沢丘陵でも実施されている体験・イベントについて」4行目、「……3,000円～5,000円の参加費でも……」とありますが、具体的な金額を記載することは不適切だと思います。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
10	第2章	17ページの「鬱蒼」は、ルビを振ったほうがよい。	A	いただいた御意見のとおり反映しました。
11	第2章	P1～P2及びP4地図～P10に追加 池窪大悲観音、金井場配水場、震生湖の露頭、大震災埋没者供養塔、八国見山（やくにみやま）、栢窪神社、渋沢丘陵にちなんだ文学者・文化人（寺田寅彦、前田夕暮、谷鼎、窪田空穂など）	A	いただいた御意見のとおり、方針案10ページの地域資源のマップに池窪大悲観音や金井場配水場、八国見山などを反映しました。
12	第2章	P8(2)「新型コロナウイルス感染症の影響下における消費者の生活意識や行動の変化」について タイトル 「消費者」ではなく「市民」のほうが適切かと思えます。	A	いただいた御意見を参考に修正しました。
13	第2章	P17 5 様々な分野の事業者等に対するヒアリング調査 欧米にはパブリックヒアリング制度があります。聞き取りを受けた側を明確に示さなければならぬ手続きがあります。また一般論ですが、何事においても、特定の団体や個人の見解や意見を引用もしくは参考にした場合は、原則として信頼性を高めるために、その出典などを明らかにしなければならないというのが、暗黙のルールではないでしょうか。 しかし、この「ヒアリング調査」にある「様々な分野の事業者等」の具体がお示しされていません。このことは公平性、透明性の観点、また社会通念上、あまり適切ではないと思えます。「様々な分野の事業者等」の具体を表示すべきと考えます。	C	今回のヒアリング調査では方針への掲載承諾を得ていないため、具体名を記載しておりません。いただいた御意見は、今後の参考にさせていただきます。

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
14	第2章	P17 (2) ハイキングコース周辺の施設や設備、道路などについて 休憩場所、休憩できるカフェなどを誘導されています。このことについては、P23～P24の「5つの基本的な方針」にもあります。本市の財政計画や公共施設再配置計画とすり合わせているのでしょうか。また、公共施設等については面積削減の基本方針があり、問題が生じないのでしょうか。計画が固まる前にお示しいただきたいと思います。	C	方針案25ページに示すとおり、方針策定後には、コンセプトの実現のため、具体的な事業計画の策定などを進める中で、関連計画等とも連携し、整合性を図ってまいります。
15	第2章	P17 (3) 渋沢丘陵の農産物・名産品について 本市の果たす役割がないようですが、特記すべきことがないのでしょうか。生産者の販路拡大や消費喚起を後押ししていただけるような、行政施策を打ち出していくための戦略戦術があれば取り組んでいただきたいと思います。	C	方針案17ページは、農業事業者等へのヒアリング調査に基づき、記載しておりますが、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。
16	第3章	八国見山(やくにみやま) (甲斐、駿河、伊豆、相模、武蔵、上総、下総、安房) の開発 渋沢丘陵は、震生湖から渋沢峠を経て頭高山に至ります。この間の丹沢山塊、秦野盆地の眺望は素晴らしい景観に恵まれています。特に栢窪～峠に至る途中には「八国見山」があり関八州が望めることからこの名前になったと聞いています。この地域の山林は過去には後藤観光という業者が団地開発に取り組んだが倒産し土地所有者が多数に亘るとのことです。親の代で購入したものの、現所有者は始末に苦慮していると聞いています。地権者に防災、害獣の生育地解消を含めて、大木を残して市民やハイカーの憩いの場として提供願いたい。秦野の財産になるのではと思います。 固定資産台帳を参考に、所有者への連絡をお願いします。	C	方針案23ページに示すとおり、幅広い世代の方々が安全・安心で快適に過ごせるように休憩場所などの整備に取り組んでまいります。 いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。
17	第3章	複合キャンプ場の設置 (オートキャンプ、サイクリング、ハイキング、野菜果物収穫体験、オーナー制度) 都会に近接している利点を生かして渋沢丘陵内にキャンプ場の開設を要望します。 キャンプ場としてだけでなく、ハイキングコースの休憩所として活用できる位置に開設し、大人から子供まで多様に遊べる環境を希望します。	C	方針案24ページに示すとおり、渋沢丘陵でなければ体験できないコンテンツの開発に取り組んでまいります。 いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
18	第3章	<p>P19 2行目 「1 渋沢丘陵のポテンシャル」を「2 渋沢丘陵のSWOT」として繰り下げる。トップに、「1 渋沢丘陵のコンセプト」を加える。 私は、コンセプトとは、地元の自慢、誇りを指すと考えています。 そこで、「渋沢丘陵とは、身近な里山、一本の長い尾根道、眺望、湖、二つの小高い山、そして、身近な里地の湧水」を提案します。</p> <p>P20 1行目 「(2)渋沢丘陵のポテンシャルのまとめ」を削除し、「(2)渋沢丘陵のSWOTのまとめ」とする。</p> <p>P21 1行目 「2 渋沢丘陵利活用方針のコンセプト」を、「3 渋沢丘陵利活用の目標」とする。</p> <p>P21 4行目 「「中自然」になる」を削除し、「「里地・里山」にある」とする。</p> <p>P21 11行目 「利活用方針のコンセプトを掲げます。」を削除し、「利活用の目標を掲げます。」とする。</p> <p>P21 12行目 「渋沢丘陵利活用方針のコンセプト」を削除し、「渋沢丘陵利活用の目標」とする。</p> <p>P21 13行目から14行目 「豊かなみどりに包まれ、人と自然が調和した ウェルネスな日常の創造」を削除し、「身近な里地・里山を訪ねれば、見つかるあなたのお気に入り」とする。</p> <p>P21 15行目以下 すべて削除する。 ＜提案の趣旨＞ 1 どうしたら、提案のコンセプトの「ウェルネスな日常の創造」の文言が出てくるのか、この報告を隅々まで読んでも、論理的必然性がありません。 ウェルネスとは、市行政があらゆる政策を通じて実現した成果を、市民がトータルに享受した時、ウェルネスな状態になるものです。渋沢丘陵の利活用、この一つの方針により実現できずぎると考えます。 2 渋沢丘陵の過去・現在、そして取り組むべき課題 地元に住む私にとって、渋沢丘陵は、とにかく、「身近な里地・里山である。」ということ です。 渋沢丘陵では、過去、里山の所有者（地権者の農業者）（秦野市南地区の、中井町境別所地区の）は、すぐそば（身近）にある雑木林から薪を取り、落ち葉は堆肥に、農竹林の竹は農業資材として活用し、畑で、農産物を生産してきました。 一方で、駅から近いため、遠くから震生湖を見にハイカーが、身近にあるため住民も散策に訪れ、それぞれ、その魅力を味わい親しんでいます。 しかし、そんな渋沢丘陵は、今、大きな転換期に差し掛かっています。 農道であった尾根道には、多くの乗用車が入り込み、また、生活に必要な多くのものを提供してくれた雑木林・竹林・畑は、所有者の努力にもかかわらず、荒れた状態になりつつあります。これらのことを放置したままでは、ここを訪れる人が味わっている魅力が今すぐにも、なくなってしまう。</p>	C	<p>いただいた御意見は、今後見直しを図る際に参考にさせていただきます。</p>

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
		<p>渋沢丘陵の利活用を考える時、この渋沢丘陵の現状をしっかりと踏まえて、考える必要があります。</p> <p>渋沢丘陵のコンセプトは、「身近な里地・里山です。」利活用の目標はこの課題を解決する中で実現する「身近な里地・里山を訪ねれば見つかるあなたのお気に入り」です。</p> <p>P22 1行目 「3 渋沢丘陵利活用方針」を「4 渋沢丘陵利活用方針」とする。</p> <p>P22 2行目から3行目 「渋沢丘陵利活用方針は、コンセプトである「豊かなみどりに包まれ、人と自然が調和したウェルネスな日常の創造」を次のように修正する。「渋沢丘陵利活用方針は、目標である「身近な里地・里山を訪ねれば、見つかるあなたのお気に入り」」</p> <p>P25 1行目 「4 PDCAサイクルによる推進プロセス」を、「5 PDCAサイクルによる推進プロセス」とする。「5 PDCAサイクルによる推進プロセス」の後に、以下を追加する。</p> <p>6 PDCAサイクルの具体的な取組方法 (1)方針に基づき事業を担当する市の各部署は、以下の項目について、はだの魅力づくり担当に、毎年、報告すること。 ①事業計画の策定 ②事業実施結果の評価 ③評価に基づく改善策の策定 (2)事業を担当する市の各部署は、上記(1)①から③の項目を行う際は、市民の参加を得て、合意形成を図り、行うこと。（一例として、方針の具体化の9年の間、市民と事業を担当するすべての課で構成する「協議会」を立ち上げ、市民の考えが反映されるよう、①から③までを協議する。） (3)はだの魅力づくり担当は、(1)の各項目の報告があった場合、直ちに報告内容を全市民に知らせること。 <提案趣旨> 方針の具体的な取組み（特に上記①）が、市役所の「どの課」が「どのような事業」を実施しそこで、方針について、「はだの魅力づくり担当」には、進行管理の責任を、事業を担当する課には、事業の、及び住民参加の責任を負わせ、市民の意見が施策に反映せられ、その施策が実行されるよう、体制づくりを整備することにする。</p>	C	<p>いただいた御意見は、今後見直しを図る際に参考に参考とさせていただきます。</p>
19	第3章	<p>19ページ・「(1)渋沢丘陵のSWOT分析」の脅威について、社会的要因からくる脅威が記載されていますが、地理的要因からくる脅威はないのでしょうか。</p>	E	<p>小田急線4駅周辺にぎわい創造の取組みの一つとして、渋沢丘陵にある様々な地域資源や取組みを効果的に活用・連携させる方針であるため、地理的要因については記載していません。</p>
20	第3章	<p>20ページ・「(2)渋沢丘陵のポテンシャルのまとめ」として各種記載されていますが、脅威や弱みのポテンシャルを記載しているのではなく、それを解決していかに渋沢丘陵エリアを活性化させるかが記載されているので、「(2)渋沢丘陵のポテンシャルを踏まえた理想像のまとめ」の方が良いと思います。</p>	D	<p>脅威や弱みも掛け合わせて、渋沢丘陵のポテンシャルを導き出しているため、現行のままの表記とします。</p>

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
21	第3章	20ページ・脅威や弱みからくる具体的な課題を明記した方がよいと思います。	D	脅威や弱みも掛け合わせて、渋沢丘陵のポテンシャルを導き出しているため、現行のままの表記とします。
22	第3章	21ページ・「渋沢丘陵利活用方針のコンセプト」として、「コンセプト設定の背景」が記載されていますが、4ページにアクセス性がさらに向上する旨や、産業振興や観光振興などの地域活性化が大いに期待される旨の記載がありますが、背景にこれらを踏まえた内容がないので、それも含めるべきだと思います。	A	いただいた御意見を参考に、文言を追加します。
23	第3章	21ページ・「渋沢丘陵利活用方針のコンセプト」として、キャッチーでよいと思いますが、上述の内容も含めた、もっとわかりやすい内容にするべきだと思います。	A	いただいた御意見を参考に、表記を修正します。
24	第3章	25ページ・これはあくまでも方針であり、これを実現するには具体的な事業計画の迅速な策定が必要ですので、本年度前期に策定して実行するべきだと思いますが、どのようなスキームを立てているのか示すべきだと思います。	E	いただいた御意見に留意し、コンセプトの実現に向け、推進していきます。
25	第3章	金井場休憩所をはじめ、ハイキングコース沿いにもっとトイレを整備してほしい。	B	方針案23ページに示すとおり、安全・安心で快適に過ごせるようにトイレなどの整備に取り組んでまいります。
26	第3章	SNSなどを活用し、桜の開花情報をリアルタイムに情報発信してほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、SNSなど多様なメディアを活用して渋沢丘陵の多彩な魅力を広く発信してまいります。
27	第3章	渋沢丘陵が有する様々な魅力を市内外に発信してほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、SNSなど多様なメディアを活用して渋沢丘陵の多彩な魅力を広く発信してまいります。
28	第3章	渋沢丘陵にも遊休農地があるため、活用方法を検討してほしい。	B	方針案23ページに示すとおり、多様なニーズにも対応するため、耕作放棄地などの有効活用に取り組んでまいります。

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
29	第3章	コンセプトの実現に向けて、しっかりと進行管理を行ってほしい。	B	方針案25ページに示すとおり、PDCAサイクルを繰り返すことで、コンセプトの実現に向けて取り組んでまいります。
30	第3章	ブルーベリーや落花生、八重桜などの収穫時期はそれぞれ異なるが、丹沢まつりなどのイベントと連携した収穫体験を検討してほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、渋沢丘陵らしさのある体験コンテンツの開発に取り組み、様々なニーズにも対応できる価値の創出に努めてまいります。
31	第3章	渋沢丘陵には富士山や相模湾、丹沢などを一望できる絶景スポットが多くあるため、効果的に情報発信し、周遊促進につなげてほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、地域情報誌やウェブサイト、SNSなど多様なメディアを活用し、戦略的かつ包括的な情報発信に取り組んでまいります。
32	第3章	来訪者が渋沢丘陵を回遊するコースや独自の体験コンテンツを構築してほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、渋沢丘陵らしさのある体験コンテンツの開発に取り組み、様々なニーズにも対応できる価値の創出に努めてまいります。
33	第3章	表丹沢とは違うコンセプトを打ち出し、渋沢丘陵をブランディングしてほしい。	C	方針案21ページに示すとおり、渋沢丘陵の特徴である表丹沢より身近にある心地よい人と自然が共生する「中自然」において、「豊かなみどりに包まれ、人と自然が調和したウェルネスな日常の創造」というコンセプトの実現に向けて、各取組みを展開してまいります。
34	第3章	休憩しながらゆったりと景色を楽しめるビュースポットと眺望案内版があるとよい。	B	方針案23ページに示すとおり、幅広い世代の方が快適に過ごせるように案内看板や休憩場所などの整備に取り組んでまいります。
35	第3章	ハイキングコース沿いでトイレの不足している箇所を整理し、整備等に向けて検討してほしい。	C	方針案23ページに示すとおり、幅広い世代の方が快適に過ごせるようにトイレなどの整備に取り組んでまいります。
36	第3章	P19 第3章 渋沢丘陵利活用方針 (1) 渋沢丘陵のSWOT分析 S 強みについて 湧水群に「河川水系」を追加すべきと思います。	A	いただいた御意見のとおり反映しました。

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
37	第3章	<p>P19 第3章 渋沢丘陵利活用方針 (1) 渋沢丘陵のSWOT分析 T 脅威について 「脅威」として、コロナ禍や人口減少等の2項目が上がっていますが、渋沢丘陵固有の「脅威」に注目して頂きたいと思います。</p> <p>渋沢丘陵の利活用にあたっての必須の「脅威」が多種多様に存在します。例えば、(1) ナラ枯れは頭高山から八国見山、震生湖一帯の山林に拡がっています。(2) 鳥獣やヤマビルによる被害は丘陵全体にあります。(3) 今泉地区の臭気問題 (4) 丘陵には常習的なゴミ不法投棄地になっているところがあります。(5) 耕作放棄地 (1)～(5)はいずれも、この「渋沢丘陵利活用方針」にある「コンセプト」の地域特性や資源を活かした価値創出を阻害する要因になっています。 (6) 池窪地区は、既に市にも意見照会がある土地改良計画事業の埋立計画が予定されているようです。丘陵全体の価値を下げる危険性をはらんでいます。 そもそも自然地理学【地形学】の「丘陵」の定義は「一般に300m内外の高度で緩慢な斜面と谷底をもつ地形」とあり、地形そのものの破壊に繋がる「脅威」になる可能性があります。 (1)～(6)の視点は課題であると同時に、渋沢丘陵固有の利活用に付随した「脅威」として位置付けてください。</p>	A	<p>いただいた御意見のとおり、(1)(2)(5)については反映しました。(3)(4)(6)については、小田原線4駅周辺にぎわい創造の取組みの一つとして、渋沢丘陵全体の利活用を図る上での脅威としては捉えきれないため、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。</p>
38	第3章	<p>P21 豊かなみどりに包まれ、人と自然が調和した ウェルネスな日常の創造 渋沢丘陵の利活用において、市民の皆さんに「ウェルネスな日常の創造」をして下さい、というメッセージを発信されているのですが、文脈として世界保健機関（WHO）が国際的に提示している「ウェルネス」にしなければならない動機と必然性、また「ウェルネス」と渋沢丘陵の利活用の繋がりがよく理解できません。 更に申し上げれば、誰でも分かりやすい日本語でも良かったのではないかと思いますがいかがでしょうか。つまり渋沢丘陵はウェルネスという、一括りでは捉えられないくらい、地形的にも起伏に富んでおり、多様な資源、コンセプトを創造するには事欠かないと思います。渋沢丘陵にある日本の原風景、里山などから美しい日本語のコンセプトを発信していただきたいと思います。</p>	C	<p>いただいた御意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
39	第3章	<p>P23に追加 「(2) 5つの基本的な方針」を推進するために、「実現に向けた4つの基本戦略」を提案します。</p> <p>(1) 推進体制の構築について 行政、市民・市民団体が目指すべき将来像を共有化し、それぞれが果たすべき役割のもと、相互に連携した協働の取り組みを進めるために、渋沢丘陵に関わるサポーター群を増やし、各関係主体が連携した体制作り、プラットフォームを構築していきます。</p> <p>(2) 認知度のアップのためにマーケティング・情報発信のための取り組みについて 丘陵エリアに隣接する市町のニーズや認知度などの分析、情報や観光動向等の統計情報を共有し、丘陵への注目度を促進するためのターゲット市場を分析し、戦略立案、プロモーション等で積極的な活用と地名ブランド化の推進を図っていきます。</p> <p>(3) 丘陵全体のゾーニングの形成について 丘陵の利活用を総花的に盛り込むのではなく、まずは丘陵の最大の特徴である緩やかな斜面と谷底をもつ地形を配慮した圏域別のゾーニングを形成していきます。</p> <p>(4) 資源を活用した連携プログラム形成とイベントの開催について 隣接町と連携し、「丘陵」を核とした資源を充実させることで、「丘陵」全体のイメージや認知度の向上を図っていきます。また隣接町と連携し、丘陵全体で、周遊ルートをプロモートし、丘陵全体のイメージや認知度向上を図っていくためのプログラムを作成していきます。</p>	C	いただいた御意見は、今後の取り組みを進める中で参考とさせていただきます。
40	第3章	<p>P25 4 PDCAサイクルによる推進プロセス 具体的には、「各部局による事業の自己評価やそれを総括する内部評価」とありますが、PDCAサイクルの対象事業や計画は何か。また、どのようにPDCAサイクルを回していられるのかが不明です。 具体的に申し上げますと、2030プラン以外には、他の分野では、どのような行政計画が関連してくるのかをお示しいただきたいと思っております。特に「ウェルネスな日常の創造」に健康と環境が一体でコンセプトになっているようですが、「秦野市健康増進計画（健康はだの21）」や他の行政計画との関係はどうかをお示しいただきたいと思っております。</p>	B	方針案25ページに示すとおり、方針策定後は関係部署等により渋沢丘陵利活用方針に関わる具体的な事業計画の策定や見直しを行いながら、PDCAサイクルを繰り返すことで、コンセプトの実現に向けて取り組んでまいります。
41	第3章	自動車利用での来訪者も受け入れることを検討してほしい。	B	方針案23ページに示すとおり、幅広い世代の方々が安全・安心で快適に過ごせるように駐車場等の整備に取り組んでまいります。
42	第3章	渋沢丘陵にもヤマビルが生息しているので、対策を検討してほしい。	B	方針案23ページに示すとおり、豊かな自然環境を生物多様性にも配慮しつつ、適切に維持・保全するため、継続的な森林里山の整備などヤマビルの生息域を拡大させないよう取り組んでまいります。

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
43	第3章	新たな価値創出という観点からもジビエの活用を検討してほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、地域特性や資源を生かして、渋沢丘陵でなければ体験できないコンテンツの開発に取り組んでまいります。
44	第3章	「中自然」という言葉はなじみがないため、もう少し分かりやすく説明したほうがよい。	A	いただいた御意見を参考に文言を修正してまいります。
45	第3章	回遊性向上のためにも、周遊バスなどの検討をしてほしい。	C	いただいた御意見を関連部署に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。
46	第3章	渋沢丘陵には豊かな自然が多く残っており、たくさんの魅力があるので、市内外の方に知ってもらえるよう、PRしてほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、SNSなど多様なメディアを活用して渋沢丘陵の多彩な魅力を広く発信してまいります。
47	第3章	渋沢丘陵の豊かな自然を生かした遊べる体験コンテンツを開発してほしい。	B	方針案24ページに示すとおり、地域特性や資源を生かして、渋沢丘陵でなければ体験できないコンテンツの開発に取り組んでまいります。
48	第3章	PR用のコンセプトとして、「みなさん、心地よい中自然を体験しませんか」がよいと思う。	C	方針案24ページに示すとおり、今後渋沢丘陵の多彩な魅力とコンセプトを広く発信していく上で、参考とさせていただきます。
49	その他全般	家庭菜園付きログハウスの貸出し設備 長期間秦野と都会を行き来して、住民に準じた生活をする中で、退職後に秦野に住む試行期間とする。行政サポーターが支援する。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
50	その他全般	<p>◎ 方針（案）を読ませていただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良くうまく書かれており、又判り易かったです。 ・ただし、数値的な目標値がなくとても残念です。 ・私も震生湖周辺へは、散歩コースなので、一年中歩いておりますが、設備的な不満が、以前よりありました。 ・もう少し気持ちよく又、来たいね、と思えるよう整備をお願いします。 ・市外のリピーターを増やす設備的な不足を感じます。 <p>◎ 私なりの提案をさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * いつまでに <ul style="list-style-type: none"> ・令和4～12年、9年間あり、3年間ずつ、3段階に分けて、PDCAを回す。 * 何を <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場、トイレ、屋根付きベンチ * どこに <ul style="list-style-type: none"> ・ 秦野駅～渋沢丘陵～渋沢駅間に * どれくらい <ul style="list-style-type: none"> ・ 大き目 2ヶ所 30台（駐車場） 環境配慮型トイレ 屋根付きベンチ ・ 小さめ 3～5ヶ所 環境配慮型トイレ 屋根付きベンチ * どのようにして <ul style="list-style-type: none"> ・ 「大倉高原山の家施設検討懇話会」のような会を設ける。 ・ 渋沢丘陵には、沢山の里山ボランティア会が活動しています。 ・ その方々の意見やアンケートを集める。 	C	いただいた御意見を関連部署に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。
51	その他全般	<p>本方針は秦野市総合計画をはじめ、観光振興基本計画や公共施設再配置計画、森林整備計画などと密接に関わっていると思いますが、どのような位置付けにしているのでしょうか。</p>	E	<p>方針案5ページに示すとおり、総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を上位計画とするとともに、他の関連計画とも連携して、整合性を図りながら、推進していきます。</p> <p>なお、本方針は総合計画のリーディングプロジェクト、まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の一つである小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクトの取組みの一つとなります。</p>
52	その他全般	<p>はだの桜みち沿いにも老朽化が進行している桜があるため、計画的な植替えを検討してほしい。</p>	C	<p>いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。</p>
53	その他全般	<p>震生湖の福寿弁財天周辺が木々で鬱蒼としているため、もう少し日が入るようにしてほしい。</p>	C	<p>いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。</p>

渋沢丘陵利活用方針（案）に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	方針案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
54	その他全般	頭高山のトイレは汲み取りを行うのに道路などの課題があるため、前向きに排水施設の整備を検討してほしい。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
55	その他全般	更なる魅力向上のため、交通事業者などとも連携して、ソフト面・ハード面の充実を図ってほしい。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
56	その他全般	P2～P24 用字用語について 利活用という用字用語の観点から、「生かす」は「活かす」の表現がより適切かと思いません。 P2（下段2行目） P5（図内） P18（上段4行目） P20（上段枠1行目、中段枠1行目、下段枠1行目） P22（図内） P24（中段イラスト説明）	D	用字用語 新表記辞典に基づき、「生かす」を使用しております。
57	その他全般	渋沢丘陵には多くの湧水スポットが点在しているため、名水を活用した魚の養殖を検討してほしい。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考にさせていただきます。

※このほかの「細かな字句の訂正等（全38件）」及び「図表の解像度等（全4件）」に対する御意見・提案については、適宜、対応させていただきます。